

第15回 進路セミナー 開催

9月27日(水)に、本校で15回目となる「進路セミナー」を開催しました。
進路セミナーとは、大学の先生方をお招きし、1・2年生を対象として講義を行っていただくという催しです。
今年は、以下の16の分野(大学)で実施しました。

- | | | |
|--------------|---------------|-----------------|
| ①経済 (大阪市立大学) | ②経営 (近畿大学) | ③法律 (甲南大学) |
| ④社会 (桃山学院大学) | ⑤国際 (追手門学院大学) | ⑥文学 (武庫川女子大学) |
| ⑦心理 (立命館大学) | ⑧教育 (佛教大学) | ⑨幼児教育 (関西学院大学) |
| ⑩理学 (京都産業大学) | ⑪工学 (大阪工業大学) | ⑫環境・生命 (大阪府立大学) |
| ⑬薬学 (神戸学院大学) | ⑭看護 (兵庫医療大学) | ⑮情報 (甲南大学) |
| ⑯農学 (神戸大学) | | |

生徒は普段高校では学べない分野の講義を聴くことができ、将来の進路選択の一助になりました。
以下に生徒の感想を一部を掲載します。

〈経営〉

「経営」というものを詳しく知ることができ、勉強になりました。また、「経営管理」というあまり知らないこともあり、「経営管理理論」という「経営論」でも「管理論」でもないようなものがあり、それは実際の会社運営により近いものでした。そのようなわからない知らない細かい部分まで説明していただき、進路選択の参考になりました。

ドラッカーの「マネジメント」や「もしドラ」の紹介をしていただいて、聞いたことがあって興味もあったものの読んでいなかった本なので、今回を機に読んでみようと思います。

最後に経済学、経営学、商学の違いを教えてくださいました。それらの違いをあまりわかっていなかったため、教えてください違いがわかるようになりました。今日わかったこと、知ることができたことを生かして進路選択をしようと思います。

〈工学〉

今回のセミナーで工学の魅力について改めて知ることができました。ものづくりは今までやって楽しいものだと自分では思っていたのですが、先生がおっしゃるには、自らの作ったものが世に出されて人が利用しているのを見ると嬉しく思われるそうです。そのような楽しみもあるのかと驚き、ものづくりってすばらしいと思いました。

工学にはいろいろな分野がありましたが、自分に合っているのは、やはり機械工学だと思いました。機械工学は、ものづくり全般に対応しているらしいので、自分のやりたいこともそこに含まれていると思います。

また、研究することはとても大切であることも知りました。物質が空間の状態で変化することで色々な事故があったことを知りました。より安全で安心な機械をつくるためには、たくさん研究して、あらゆる状況を予想してつけないといけないと思いました。もし大学に行けたら、そういうことも考えながら研究したいと思いました。

自分にとってとても良い経験をしました。

〈看護〉

今回の話で、看護をする上で重要なことは「観察力」だとわかりました。患者さんの変化や体調などの異常に気付くのも、観察することが必要不可欠だと知りました。また、好奇心や関心で観察力は向上していくということも知りました。看護において、一人ひとりを理解していくことが大切で、人間に関心をもつことが関心につながり、観察力の向上につながるので、将来は看護の分野を学びたいから、普段から観察することを心がけたいです。

看護師も保健師も助産師も、人と接する仕事で、様々な人と接する中で自分も成長できます。また、患者さんとの関わりの中で、相手が今どんな気持ちなのか、どう不安なのかを考え、自分の気持ちを抑えて対応できる、感情をコントロールする力、自分の意見を正確に伝えるためのコミュニケーション力も必要です。今回の講座で、それを学ぶことができたので、今から積極的に人と関わり、発言していく力を身につけていきたいです。その際にも、皆に同じ反応をとるのではなく、一人ひとりの性格やそのときの感情などを理解して接することができれば、もっと大きな力が身につくと思います。

この講座でも改めて思いましたが、看護などの対人援助職では、相手との信頼度や、接し方が最も大切にす

べきことだと思うので、豊かな人間性を育てていきたいです。



法律
法を学ぶことの大切さ
甲南大学 前田忠弘先生



幼児教育
幼児教育とあそびの重要性
関西学院大学 栗山誠先生



理学
物理学の世界をのぞいてみよう
京都産業大学 山縣淳子先生



環境・生命
大気-生態系間のガス交換からみた地球システムにおける陸上生態系の役割
大阪府立大学 植山雅仁先生